

平成 26 年度

部局別予算要求のポイント

平成 25 年 11 月

高 山 市

- ・各部局の要求額は、人件費、繰出金及び予備費等を含んでいません。

企 画 管 理 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	927,130	1,589,565	662,435	71.45

主な増減理由

- ・CATV事業の整備促進による増 500,000千円
- ・市ホームページのリニューアルによる増 25,000千円
- ・総合行政情報システムの導入による増 59,617千円
- ・情報システムの更新による増 25,018千円
（住民票等コンビニ交付サービス導入、社会保障・税番号制度対応）
- ・農林業センサスをはじめとした諸統計調査の増 11,800千円

要求に関する基本方針

- 第七次総合計画の着実な推進と第八次総合計画策定及び市長公約の実現
- 開かれた市政（広報広聴）による市民とのよりよい関係づくり
- 簡素で効率的な行政運営や持続可能な行財政基盤の確立を図るための行政改革の推進
- 行政を取り巻く環境の変化に的確に対応できる職員の育成
- 情報社会の恩恵を享受できる情報通信基盤の整備及び情報通信技術の活用
- 効率的で利便性が高い公共交通体系の確保

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<市民参画>

- 行政情報の提供と広聴事業の推進 118,004千円
(93,904千円)
 - 市ホームページのリニューアル、各種媒体による情報発信等に必要な経費を計上
 - ・市ホームページ（行政情報、観光情報）のリニューアル
 - ・広報たかやまの発行、FM放送・CATV番組の制作
 - ・政策検討市民委員会及び市民と市長の対話集会の開催 ほか

<行財政運営>

- 計画行政の推進 2, 822千円
(11, 096千円)
 - 第七次総合計画の進捗管理と第八次総合計画の策定等に必要経費を計上
 - ・総合計画審議会の開催 ほか

- 職員の意識改革と資質向上の推進 35, 530千円
(37, 900千円)
 - 職員研修や人事交流に必要な経費を計上
 - ・語学研修（英会話）をはじめ各種研修の実施
 - ・省庁等への職員派遣 ほか

<情報>

- 情報通信基盤整備の推進 500, 000千円
(8, 000千円)
 - CATV事業の整備促進に必要な経費を計上
 - ・CATV事業者の情報通信基盤の整備に対する助成

- 電子市役所の構築 364, 700千円
(248, 250千円)
 - 情報システムの整備、運用等に必要な経費を計上
 - ・総合行政情報システムの導入
 - ・住民票等のコンビニ交付サービスの開始
 - ・社会保障・税番号制度導入に向けたシステム改修 ほか

<道路・交通>

- 生活に必要な公共交通の確保 204, 535千円
(205, 535千円)
 - バス運行等に必要な経費を計上
 - ・まちなみバス、のらマイカーの運行 ほか

財 務 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	6,755,235	6,570,252	△ 184,983	△ 2.74

主な増減理由

- ・ 市債残高の減少及び利率見直しによる公債費の減 △ 150,483千円
- ・ 庁舎電話設備更新による増 13,545千円

要求に関する基本方針

- 第七次総合計画後期基本計画の着実な推進と市長公約の実現
- 健全で持続可能な財政基盤の確立
- 社会情勢の変化や行政課題に対応した財産管理の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<行財政運営>

- 庁舎等の適正管理と必要な整備の推進 440,317千円
(385,681千円)
 - 行政事務の円滑な実施に必要な経費を計上
 - ・ 庁舎、公用車等の維持管理
 - ・ 庁舎電話設備の更新
 - ・ 庁舎機能を維持するための中央監視室自動制御装置の更新

- 財産管理の適正化と効率的な運用 56,356千円
(139,385千円)
 - 公有財産の適正な管理と未活用財産の活用や処分に必要な経費を計上
 - ・ 市営墓地の管理
 - ・ 市有施設の火災保険の加入
 - ・ 普通財産の管理や活用、処分のための測量業務 ほか

- 公平な課税と税収納率の向上 52,595千円
(68,800千円)
 - 固定資産税等の公平・公正な賦課を行うために必要な経費を計上
 - ・ 字絵図書替
 - ・ 家屋所在地番等調査
 - ・ 固定資産現況調査
 - ・ 土地鑑定評価

市民活動部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	919,262	927,303	8,041	0.87

主な増減理由

- ・生涯学習施設の整備による増 22,000千円
- ・高地トレーニング施設の整備による増 22,000千円
- ・飛騨高山文化芸術祭実行委員会負担金の減 △60,000千円

要求に関する基本方針

- 協働のまちづくりを推進するための取り組みの強化
- 誰もが生涯を通じて学ぶことのできる地域に根差した生涯学習の推進
- 誰もが生涯を通してスポーツに親しむことのできる環境づくりの推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<地域>

- 市民活動の支援 50,908千円
(50,546千円)
 - 地域力の向上、協働のまちづくりを推進するために必要な経費を計上
 - ・協働のまちづくりの意識を高めるための講演会等の開催
 - ・市民活動団体への支援
 - ・町内会の運営、防犯灯の電気料・改修等の助成
 - ・町内会への加入促進 ほか
- 特色ある地区活動の推進 13,039千円
(9,150千円)
 - 地域の特色ある事業や課題の解決に向けた取り組みを支援するための経費を計上
 - ・各地区社会教育運営委員会（協議会）が行う特色ある事業に対する支援
 - ・協働のまちづくりに向けたモデル地区の取り組みに対する支援 ほか
- 男女共同参画基本計画の推進 2,589千円
(1,991千円)
 - 第3次高山市男女共同参画基本計画の着実な推進を図るために必要な経費を計上
 - ・講演会や講師派遣などによるワーク・ライフ・バランスの推進
 - ・第4次高山市男女共同参画基本計画の策定に向けたワークショップ等の開催

<生涯学習>

- 文化芸術の振興 55,265千円
(101,790千円)
- 文化芸術の市民生活への浸透と文化芸術の振興を図るために必要な経費を計上
- ・市民の自主的な文化芸術活動に対する支援
 - ・美術展覧会等の開催
 - ・子ども夢創造事業（文化芸術）の実施
 - ・文化芸術鑑賞事業の実施 ほか
- 生涯学習の推進 500,856千円
(469,229千円)
- 生涯学習機会の提供や生涯学習施設の維持管理に必要な経費を計上
- ・生涯学習講座の開催
 - ・子ども夢創造事業（科学）の実施
 - ・生涯学習施設の整備と維持管理 ほか

<スポーツ>

- スポーツの振興 18,514千円
(17,477千円)
- 国体を契機としたスポーツの振興を図るために必要な経費を計上
- ・子ども夢創造事業（スポーツ）の実施
 - ・スポーツ指導者の養成及びスポーツ教室の開催
 - ・スポーツ少年団活動、各種スポーツ大会開催に対する支援 ほか
- 高地トレーニングエリアの充実 46,627千円
(29,392千円)
- 高地トレーニングエリアの利用促進を図るために必要な経費を計上
- ・トップアスリートの受入体制の整備
 - ・高地トレーニング強化拠点施設の整備

福 祉 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	8,188,829	8,746,772	557,943	6.81
介護保険事業特別会計 (保険事業勘定)	8,616,475	9,037,497	421,022	4.89
介護保険事業特別会計 (介護サービス事業勘定)	27,713	28,267	554	2.00

主な増減理由

- ・ 障がい福祉サービス給付費の増 236,217千円
- ・ 保育所に要する経費の増 199,288千円
- ・ 要介護（要支援）認定者の増加に伴う介護給付費の増 400,387千円
- ・ 老人福祉施設の整備による増 43,701千円

要求に関する基本方針

- 子どもを産み育てやすい環境整備の推進
- 住み慣れたまちで快適に安心して住み続けるための支援
- 健全な介護保険事業の運営
- 障害者総合支援法への適切な対応

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<障がい者福祉>

- 障がい者が安心して快適に暮らせる環境づくり
 - 1,913,855千円
 - (1,654,472千円)

障害者総合支援法等に対応したサービス提供に必要な経費を計上

 - ・ 障がい福祉サービス等の給付
 - ・ 障がい者就労支援事業の実施 ほか

<地域福祉>

- 低所得者への支援
 - 638,649千円
 - (653,287千円)

適切な生活保護制度の運営に必要な経費を計上

 - ・ 生活保護受給者への支援
 - ・ 就労支援の強化 ほか

<児童福祉>

- 保育環境の改善及び民間移譲への取り組み 453, 820千円
(458, 367千円)

保育内容の充実等に必要な経費を計上

- ・保育ニーズに対応した13時間保育の実施
- ・公立保育園の民間移譲に向けた施設改修、合同保育の実施 ほか

- 障がい児の健全な育成 140, 888千円
(94, 730千円)

障がい児の健全育成を支援するための経費を計上

- ・障がい児の通所に対する支援 ほか

<高齢者福祉>

- 高齢者の安全で安心した生活の支援 241, 387千円
(235, 847千円)

高齢者の安全で安心した生活や生きがいを支援するための経費を計上

- ・買い物、掃除、玄関先の除雪などの支援
- ・通院や買い物などの外出支援
- ・長寿会活動に対する助成
- ・住宅のバリアフリー改修や屋根融雪装置の設置に対する助成
- ・温泉保養施設等の利用に対する助成 ほか

- 老人福祉施設の運営 216, 839千円
(173, 138千円)

老人福祉施設の整備・維持管理に要する経費を計上

- ・福祉センター等の整備 ほか

- 健全な介護保険事業の運営 8, 823, 105千円
(8, 422, 718千円)

介護認定、保険料の賦課徴収、介護給付に必要な経費を計上

- ・介護サービス等の給付
- ・介護認定審査会の開催 ほか

- 介護予防の推進及び家族介護の支援 209, 639千円
(189, 016千円)

高齢者の介護予防や在宅で介護する家族を支援するための経費を計上

- ・通所型介護予防教室や高齢者健康教室の開催、自主活動の支援
- ・短期宿泊、ホームヘルパー派遣の実施
- ・地域包括支援センターによる高齢者総合相談
- ・在宅で介護する家族に対する介護用品や慰労金の支給
- ・高齢者のみの世帯への緊急通報装置の設置 ほか

環境政策部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,417,698	1,628,539	210,841	14.87

主な増減理由

- ・新エネルギービジョンに基づく住宅エコ推進事業等の増 79,100千円
- ・防災拠点施設への新エネルギー設備導入事業の増 82,500千円
- ・電気自動車の普及促進事業による増 11,380千円
- ・産学官連携による再生可能エネルギー事業化に向けた取組みによる増 2,610千円
- ・小型家電資源化による増 2,024千円
- ・長期修繕計画に基づく焼却施設保守点検業務の増 13,672千円
- ・新ごみ処理施設整備に向けた環境調査費等の増 38,599千円

要求に関する基本方針

- 新エネルギーの導入による地球温暖化対策の推進
- 自然と共生するまちを目指した生物多様性保全の推進
- 公害の発生防止
- ごみ処理施設の適正な維持管理
- 新ごみ処理施設の整備

要求のポイント

() は前年度予算額

〈環境・衛生〉

- 新エネルギー導入の推進 11,806千円
(21,573千円)
- まちの機能を向上させる新エネルギー導入に必要な経費を計上
 - ・再生可能エネルギー事業化検討協議会（仮称）の設立と活動の推進
 - ・自然エネルギー利用の普及啓発 ほか

○ 地球温暖化対策の推進 652,740千円
(484,600千円)

地球温暖化対策の推進に向けた設備導入等の支援に必要な経費を計上

- ・ 指定避難所への太陽光発電システム・蓄電池の導入
- ・ 電気自動車の普及促進（急速充電器の整備等）
- ・ 木質バイオマス活用に対する助成
- ・ エコ住宅の新築、エコリフォームに対する助成
- ・ 太陽光発電システム設置に対する助成 ほか

○ 生物多様性保全の推進 16,538千円
(6,845千円)

自然環境の保全や生物多様性保全の意識啓発に必要な経費を計上

- ・ 乗鞍山麓五色ヶ原の森等を活用した自然環境学習の推進
- ・ いのちの森づくり（苗木植樹等）
- ・ 特定外来植物（オオハンゴンソウ等）の防除
- ・ いきもの調査の実施

○ 快適に暮らせる環境の整備 3,372千円
(2,870千円)

公害発生の防止に必要な経費を計上

- ・ 河川水質の監視、騒音・悪臭苦情にかかる調査

○ 資源循環型社会の実現 878,666千円
(844,622千円)

ごみの収集、焼却、埋立、減量化、資源化や施設の維持管理等に必要な経費を計上

- ・ 小型家電の資源化
- ・ 長期修繕計画に基づくごみ焼却施設の保守点検
- ・ PCB廃棄物処分
- ・ 新ごみ処理施設整備に向けた環境調査 ほか

市民保健部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,740,256	1,769,715	29,459	1.69
国民健康保険事業 特別会計（事業勘定）	10,316,610	10,471,251	154,641	1.50
国民健康保険事業 特別会計（直診勘定）	329,937	307,914	△ 22,023	△ 6.67
後期高齢者医療事 業特別会計	1,012,217	1,075,640	63,423	6.27

主な増減理由

- ・国保特別会計の保険給付費の増 144,000千円
- ・後期高齢者医療負担金の増 74,316千円
- ・日本脳炎接種対象者の増 16,000千円
- ・特定不妊治療費補助金申請件数等の増 9,478千円
- ・医療確保支援事業の増 29,000千円

要求に関する基本方針

- 新火葬場建設の推進
- 証明書交付システム体系の構築
- 国民健康保険財政の適正化
- 市民の健康増進事業の充実
- 地域医療体制の充実

要求のポイント

() は前年度予算額

<環境・衛生>

- 火葬場の運営 47,782千円
(45,320千円)
- 市営火葬場の維持管理、新火葬場建設準備に必要な経費を計上
 - ・火葬場の設備改修と維持管理
 - ・建設準備に向けた建設検討委員会の設置

<情報>

- 証明書交付システム体系の構築 27,629千円
(0千円)
- コンビニエンスストアを活用した各種証明書の交付に必要な経費を計上

<健康・保健・医療>

- 国民健康保険財政の適正化 10,471,251千円
(10,316,610千円)
 - 国民健康保険事業の円滑な運営に必要な経費を計上
 - ・適正な保険料の設定

- 市民の健康増進の推進 479,868千円
(497,645千円)
 - 市民の健康増進のために必要な経費を計上
 - ・健康診査、がん検診の実施
 - ・妊婦健康診査に対する助成、乳幼児健診の実施
 - ・予防接種の実施
 - ・こころの健康相談の実施 ほか

- 地域医療体制の充実 758,496千円
(752,816千円)
 - 医師確保のための環境整備や救急医療体制の確保に必要な経費を計上
 - ・非常勤医等の確保、高度医療機器の整備等に対する助成
 - ・直営診療所の運営
 - ・休日診療所の運営
 - ・在宅当番医制、病院群輪番制、救命救急センターの運営に対する助成
 - ・24時間電話医療相談 ほか

農 政 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,443,464	1,550,585	107,121	7.42
地方卸売市場 事業特別会計	32,100	30,103	△ 1,997	△ 6.22

主な増減理由

- ・ 青年就農者給付金の増 28,500千円
- ・ 認定農業者の機械施設導入助成の増 27,768千円
- ・ 飛騨東部土地改良事業（債務負担）の終了による減 △107,941千円
- ・ 地籍調査事業の増 113,514千円

要求に関する基本方針

- 新規就農者の確保と認定農業者の育成
- 地域ぐるみの取り組みによる農地・施設の保全と鳥獣被害対策の強化
- 安全・安心な農畜産物の生産拡大と地産地消や6次産業化の推進による販路の拡大
- 災害に強い森林づくりを進めるための間伐等森林整備の促進
- 効率的な木材生産及び木材の利用拡大
- 畜産業の活性化と安定生産の促進

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<農業>

- 新規就農者や認定農業者の育成支援 149,768千円
(89,800千円)
 - 農業の担い手確保、育成支援のために必要な経費を計上
 - ・ 経営開始した青年就農者に対する給付金の支給（支給対象の拡大）
 - ・ 認定農業者の機械、施設整備導入に対する助成 ほか

- 農作物獣害防止対策の強化 128,217千円
(137,930千円)
 - 鳥獣による農作物への被害を防止するために必要な経費を計上
 - ・ 地域ぐるみの鳥獣被害防止活動や侵入防止策の整備等に対する助成
 - ・ 有害鳥獣捕獲隊の育成に対する助成 ほか

- 6次産業化による農産物の高付加価値化の推進 6,500千円
(2,500千円)
- 6次産業化の取り組みに必要な経費を計上
- ・ネットワーク構築による商品開発、販路開拓、施設整備に対する助成

<林業>

- 森林境界明確化の推進 175,961千円
(62,446千円)
- 森林施業を促進する境界明確化のための経費を計上
- ・地籍調査
 - ・水源林の境界明確化
- 木材の利用促進 36,090千円
(35,590千円)
- 市産材の活用促進に必要な経費を計上
- ・市産材を活用した住宅等建設に対する助成

<畜産業>

- 畜産振興の推進 1,220千円
(0千円)
- 畜産振興を図るために必要な経費を計上
- ・畜産振興アドバイザーによる畜産経営の支援
- 肉用牛増頭対策の推進 62,185千円
(56,170千円)
- 肉用牛の増頭に必要な経費を計上
- ・優良雌牛保留導入、増頭対策に対する助成
 - ・肉用牛繁殖牛舎等の建設に対する助成 ほか

商 工 観 光 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	3,246,640	3,114,884	△ 131,756	△ 4.06
観光施設事業 特別会計	95,010	119,464	24,454	25.74

主な増減理由

- ・ 伝統的工芸品産業の新規振興策実施による増 5,814千円
- ・ 中心市街地活性化事業の利用見込みによる増 19,338千円
- ・ 融資の利用見込みによる減 △132,768千円
- ・ 清見造成地の簡易水道整備完了等による減 △37,872千円
- ・ 県の緊急雇用創出事業の終了による減 △38,800千円
- ・ 北陸新幹線開業に向けた誘客対策に伴う増 8,665千円

要求に関する基本方針

- 低利融資をはじめとする景気対策の推進
- 伝統的工芸品産業の振興に向けた新たな施策の推進
- 飛騨高山ブランドの競争力のさらなる強化
- 中心市街地活性化に向けた施策の推進
- 企業立地に向けた積極的な誘致活動の推進
- 観光客500万人を目指した戦略的誘客宣伝事業等の展開
- 利用者の満足度向上や安全管理のために必要な観光施設の整備

要求のポイント

() は前年度予算額

<商業><工業><労働>

- 景気対策緊急融資の継続 1,998,783千円
(2,131,551千円)

景気対策緊急融資等の実施に必要な経費を計上

- ・ 創業支援資金融資、小口融資、経営安定特別資金融資、設備近代化資金
- ・ 国県制度融資利用者への利子補給
- ・ 勤労者生活安定資金融資、勤労者住宅資金融資 ほか

<商業><工業>

- 伝統的工芸品産業の振興策の推進 49,960千円
(43,325千円)

伝統的工芸品産業の販路拡大、後継者育成等に必要な経費を計上

- ・ 小学校等における伝統的工芸品の活用の促進（新規）
- ・ 伝統的工芸品を活用する事業所等に対する助成（新規）
- ・ 飛騨高山の名匠認定制度の創設（新規） ほか

- 飛騨高山ブランドの競争力の強化 35,203千円
(31,520千円)

市内特産品の積極的な宣伝・販路拡大、ブランド力の強化に必要な経費を計上

- ・ 飛騨高山展開催事業に対する助成
- ・ 推奨土産品登録制度の周知・啓発
- ・ 飛騨高山ブランド振興事業に対する助成
- ・ 産業振興計画の策定 ほか

<商業>

- 中心市街地の活性化 111,578千円
(92,240千円)

中心市街地活性化のための住環境整備、商業施設等の共同施設整備の促進に必要な経費を計上

- ・ 商店街機能強化、空き店舗対策等に対する助成
- ・ まちなか居住促進にかかる助成
- ・ 中心市街地活性化基本計画の策定 ほか

<工業>

- 企業誘致対策の推進 181,694千円
(219,566千円)

企業誘致を推進するために必要な経費を計上

- ・ 企業誘致促進制度による企業誘致活動
- ・ 誘致ターゲット企業調査（新規） ほか

<観光>

- 誘客宣伝の実施（拡大） 216,465千円
(205,193千円)

観光宣伝、高山祭、各種イベントなど、誘客に必要な経費を計上

- ・ 中部山岳国立公園80周年誘客事業、高山本線全通80周年記念事業の実施（新規）
- ・ 北陸新幹線開業に向けた広域連携誘客宣伝事業の推進
- ・ 飛騨高山ウルトラマラソンの開催
- ・ コンベンションの開催に対する助成
- ・ 観光関連団体の誘客宣伝事業等に対する助成 ほか

- 観光施設の運営 420,236千円
(379,224千円)

温泉施設、キャンプ場、スキー場等の運営及び施設整備等に必要な経費を計上

- ・ 観光施設の運営、整備

基 盤 整 備 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	3,632,231	4,712,018	1,079,787	29.73

主な増減理由

- ・ 昭和3号線、花本線（広瀬踏切）他道路整備事業の増 475,316千円
- ・ 建築物耐震総合対策事業の増 59,479千円
- ・ 高山駅周辺土地区画整理事業の増 343,420千円

要求に関する基本方針

- 駅周辺土地区画整理事業区域と結節する基幹道路整備による交通環境の向上
- 橋りょう耐震補強等長寿命化の推進による災害に強いまちづくり及び社会資本のライフサイクルコストの低減
- 高速道路網、地域間連絡道路網の整備促進による道路利用者の快適性向上
- 市民の生活と生命・財産を守るための災害に強い社会基盤整備の推進
- 道路などの安全性確保と道路網の健全な維持（地域要望への対応）
- 建築物の耐震化促進による地震に強いまちづくり
- 安心、快適に住み続けられる居住環境の整備
- 高山駅周辺土地区画整理事業と自由通路（駅舎）整備事業の計画的実施

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<道路・交通>

- 街路事業の推進 431,857千円
(345,778千円)
 道路交通の円滑化と魅力ある市街地創出のための街路整備に必要な経費を計上
 ・ 西之一色花岡線、高山駅東口線
- 道路新設改良事業の推進 710,466千円
(701,500千円)
 道路交通の円滑化を図るための道路新設改良に必要な経費を計上
 ・ 昭和3号線、千島線、上切中切2号線、花本線（広瀬踏切）、
 蒲田左俣線（恵橋）、村上田頃家線（村上橋） ほか

- 道路維持修繕事業の推進 775,300千円
(473,000千円)
- 道路の安全性確保や道路網の維持に必要な経費を計上
・道路修繕、側溝修繕、舗装修繕、橋りょう修繕 ほか

<防災>

- 橋りょう耐震補強事業の推進 286,950千円
(220,000千円)
- 地震に強いまちづくりの推進に必要な経費を計上
・長寿命化修繕計画に基づく橋りょう5橋（中橋、渡瀬橋、あぶみ橋、和合橋、千島3号橋）の耐震補強

<土地利用>

- 高山駅周辺土地区画整理事業の推進 757,023千円
(413,603千円)
- 高山駅周辺土地区画整理事業等に必要な経費を計上
・自由通路等整備、高山駅東口線・西之一色花岡線整備、東西駅前広場詳細設計 ほか

<住宅・公園>

- 地震に強いまちづくりの推進 130,789千円
(71,310千円)
- 建築物耐震総合対策の推進に必要な経費を計上
・木造戸建住宅の無料耐震診断、木造住宅等の耐震化に対する助成
- 市営住宅改修整備事業の推進 99,402千円
(25,000千円)
- 良好な住環境を提供するための施設整備に必要な経費を計上
・市営住宅の改修
- 公園改修整備事業の推進 121,619千円
(23,000千円)
- 安全安心な公園利用の促進に必要な経費を計上
・公園の改修、危険木伐採 ほか

水 道 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	249,601	242,048	△ 7,553	△ 3.03
下水道事業 特別会計	3,545,545	3,731,178	185,633	5.24
簡易水道事業 特別会計	592,349	642,349	50,000	8.44
農業集落排水 事業特別会計	575,148	589,698	14,550	2.53
水道事業 会計	1,990,827	2,122,050	131,223	6.59

主な増減理由

- ・ 処理場施設長寿命化及び更新費用の増（下水） 156,430千円
- ・ 中尾簡易水道整備事業の増（簡水） 49,053千円
- ・ 会計基準見直しに伴う減価償却費等の増（上水） 159,907千円

要求に関する基本方針

- 安全安心な水を安定して供給するための施設整備及び経営の安定化
- 安全安心な水を安定して供給するための水源の保全と確保
- 生活環境の向上と流域の水質保全
- 地域の特性に応じた下水処理施設の整備及び水洗化の普及

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<上・下水道>

- 簡易水道施設整備の推進 203,155千円
(165,332千円)
 - 安全安心な水を安定して供給するための浄水場施設整備に必要な経費を計上
 - ・ 中尾簡易水道整備事業
 - ・ 老朽管布設替 ほか

- 配水管の布設替・耐震化の推進 421,705千円
(353,562千円)
安全安心な水を安定して供給するための施設改良に必要な経費を計上
・下切導水管耐震化整備
・老朽管布設替 ほか
- 配水施設拡張整備の推進 111,749千円
(312,074千円)
安全安心な水を安定して供給するための配水施設整備に必要な経費を計上
・駅周辺整備、西之一色花岡線道路改良に伴う配水管布設
・未給水地区の解消 ほか
- 公共下水道の管きよ布設、マンホール蓋更新 31,692千円
(86,384千円)
生活環境の向上及び水質環境の保全を図るため下水処理施設整備に必要な経費を計上
・マンホール蓋の更新（70箇所） ほか
- 宮川終末処理場の機器の長寿命化及び更新 798,700千円
(646,270千円)
宮川終末処理場の長寿命化及び機器更新に必要な経費を計上
・3号送風機長寿命化
・消化槽増設
・管理棟の耐震補強 ほか
- 特定環境保全公共下水道の管きよ布設 227,842千円
(120,247千円)
生活環境の向上及び水質環境の保全を図るため下水処理施設整備に必要な経費を計上
・管きよ布設 ほか

会 計 室

要求額

単位：千円、%

会計名	平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,146,819	1,051,662	△ 95,157	△ 8.30

主な増減理由

- ・ 基金積立の減

要求に関する基本方針

- 効率的な基金及び歳計現金の運用
- 合理的な会計事務の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<行財政運営>

- 適正な会計事務の実施 2, 219千円
(1, 985千円)
 - 適正な出納事務遂行のための職員の研修会の実施
 - 歳計現金の適正な管理
- より有利で安全な基金の運用 919, 324千円
(922, 681千円)
 - 効率的な基金の積立運用

監 査 委 員 事 務 局

要求額

単位：千円、%

会計名	平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	7,516	8,034	518	6.89

要求に関する基本方針

- 市民の視点に立った公平公正な監査等の充実

要求のポイント

() は前年度予算額

<監査>

- より充実した監査等の実施

6,723千円
(6,333千円)

監査等の充実・強化のために必要な経費を計上
・支所監査の充実 ほか

議 会 事 務 局

要求額

単位：千円、%

会計名	平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	35,697	35,502	△ 195	△ 0.55

要求に関する基本方針

- 市民との情報共有、市民の意見の市政への反映
- 市民に対する議会情報の提供

要求のポイント

() は前年度予算額

<行財政運営>

- 市民との情報共有、市民の意見の市政への反映
 - 議会及び議員活動に必要な経費を計上
 - ・ 議会、委員会等の開催
 - ・ 議会広報紙の発行
 - ・ 市民意見交換会（地域・分野別）の開催
 - ・ 政策提言の実施
 - 市民に対する議会情報の提供
 - 議会運営に必要な経費を計上
 - ・ 議会情報及び会議録の公開
 - ・ 議会審議の中継
 - ・ 議会関係事務

26,194千円
(24,727千円)

9,308千円
(10,970千円)

教育委員会

要求額

単位：千円、%

会計名	平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,534,635	1,896,266	361,631	23.56
学校給食費 特別会計	414,850	404,759	△ 10,091	△ 2.43

主な増減理由

- ・国府小、松倉中学校校舎大規模改修事業の増 408,000千円
- ・小中学校の施設等修繕費の増 80,695千円
- ・伝統的建造物群保存地区の無電柱化事業の減 △251,800千円

要求に関する基本方針

- 教育の質や教育力の向上と、家庭・地域と連携した学校づくり
- 安全、安心、快適な教育環境の総合的な整備
- 地域文化の継承や歴史的町並保存の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<学校教育>

- 図書教育の充実 69,880千円
(69,880千円)
 図書教育の充実に必要な経費を計上
 - ・ 図書管理システムの運用
 - ・ 図書指導員の配置
 - ・ 学校図書の購入
- 教育環境の整備 120,406千円
(117,280千円)
 教育環境の整備に必要な経費を計上
 - ・ 教材備品の購入
 - ・ 吹奏楽備品の整備
 - ・ 特別支援（難聴）教室へのタブレット端末導入（新規） ほか

- 教育の充実 59,891千円
(53,700千円)
- 教育の充実に必要な経費を計上
- ・ 特色ある教育活動に対する助成
 - ・ 保健相談員の配置
 - ・ 特別支援教育の推進 ほか
- 安全、安心、快適な学校施設等の整備 599,254千円
(112,100千円)
- 学校施設等の安全、安心、快適な環境整備に必要な経費を計上
- ・ 学校施設の大規模改修（国府小、松倉中学校校舎）
 - ・ スクールバスの更新 ほか
- 幼児教育、高等教育の充実 77,444千円
(64,600千円)
- 幼児教育、高等教育の充実に必要な経費を計上
- ・ 私立幼稚園の就園に対する助成
 - ・ 私学振興に対する助成 ほか
- 安全、安心で魅力ある学校給食の実施 610,042千円
(593,934千円)
- 児童生徒の心身の健全な発達を図るために必要な給食運営経費を計上
- ・ 安全、安心なおいしい学校給食の提供
 - ・ 学校給食センターの運営（高山、清見、一之宮、久々野、本郷）
 - ・ 調理用機械器具、給食配送車両の更新 ほか

<文化>

- 地域文化伝承への支援 2,355千円
(2,355千円)
- 地域の文化継承に必要な費用を計上
- ・ ボランティアガイド育成事業
 - ・ ふるさと伝承記録整備
 - ・ 伝承芸能保存団体に対する助成 ほか
- 歴史的町並み保存の推進 82,640千円
(336,600千円)
- 歴史的な町並み保存の推進に必要な費用を計上
- ・ 伝統的建造物群保存地区保存対策に対する助成
 - ・ 伝統的建造物群保存地区防災対策に対する助成
 - ・ 歴史的建造物群耐震化対策事業 ほか
- 歴史文化活用の推進 9,301千円
(6,576千円)
- 歴史文化の活用に必要な経費を計上
- ・ まちの博物館における特別展等の開催
 - ・ 文化財多言語看板の設置

消 防 本 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	498,448	1,730,564	1,232,116	247.19

主な増減理由

- ・ 消防デジタル無線整備に伴う増 1,117,505千円
- ・ 消防車両更新に伴う増 44,062千円
- ・ 消防団員退職報償金の増 33,235千円

要求に関する基本方針

- 市民の安心・安全を確保するための消防装備等の充実強化
- 消防団員の安全確保と消防団施設や資器材の整備による団活動の充実及び団員の士気高揚、団員の確保

要求のポイント

() は前年度予算額

<安全>

- 消防車両等の更新、修理 140,562千円
(96,500千円)
 - 消防車両等の更新に必要な経費を計上
 - ・ 水槽付消防ポンプ車、高規格救急車、消防団ポンプ車 ほか
- 消防施設の維持管理 1,129,505千円
(12,000千円)
 - 消防施設の維持管理に必要な経費を計上
 - ・ 消防救急デジタル無線の整備
 - ・ 消防団車庫の修繕 ほか
- 消防団活動の充実 112,973千円
(77,650千円)
 - 消防団活動に必要な経費を計上
 - ・ 消防団員出動報酬
 - ・ 消防団員退職報償金
 - ・ 消防用ホースの更新 ほか

地域振興特別予算

要求額

単位：千円、%

会計名	平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	657,143	645,293	△ 11,850	△ 1.80

要求に関する基本方針

- 個性あるまちづくりの推進
- 地域振興計画の着実な推進

要求のポイント

() は前年度予算額

- 丹生川地域

丹生川地域の振興に必要な経費を計上

 - ・ イベント開催（飛騨にゆうかわ宿雛まつり等）
 - ・ 旧ホテル乗鞍解体
 - ・ 平湯峠若山牧水歌碑周辺整備
 - ・ 乗鞍公園線望岳台展望台整備 ほか

86,000千円
(94,312千円)
- 清見地域

清見地域の振興に必要な経費を計上

 - ・ イベント開催（ひだ清見紅葉まつり等）
 - ・ 普通河川整備
 - ・ 生涯学習施設修繕
 - ・ 商工観光施設整備 ほか

70,129千円
(70,505千円)
- 荘川地域

荘川地域の振興に必要な経費を計上

 - ・ イベント開催（ひだ荘川ふるさとまつり等）
 - ・ 荘川の里整備
 - ・ 黒谷地域生活環境整備
 - ・ 化石を活用した地域振興 ほか

57,280千円
(57,335千円)

○ 一之宮地域 57,235千円
(59,752千円)

- 一之宮地域の振興に必要な経費を計上
- ・ イベント開催（臥龍桜・桜まつり等）
 - ・ 臥龍桜日本画大賞展開催
 - ・ 地域景観保全（桜の里づくり）
 - ・ 協働のまちづくり ほか

○ 久々野地域 75,280千円
(75,336千円)

- 久々野地域の振興に必要な経費を計上
- ・ イベント開催（ひだ桃源郷収穫劇場等）
 - ・ 位山舟山自然公園環境整備
 - ・ 地域生活道路環境保全
 - ・ 道の駅整備 ほか

○ 朝日地域 60,000千円
(60,431千円)

- 朝日地域の振興に必要な経費を計上
- ・ イベント開催（氷点下の森氷祭り等）
 - ・ 道の駅周辺整備
 - ・ 林業関連施設解体
 - ・ 市指定文化財保存 ほか

○ 高根地域 47,280千円
(47,332千円)

- 高根地域の振興に必要な経費を計上
- ・ 冬季高齢者住宅開設
 - ・ 地域観光施設整備
 - ・ 遊休施設解体
 - ・ 地域自然公園等管理 ほか

○ 国府地域 105,218千円
(105,289千円)

- 国府地域の振興に必要な経費を計上
- ・ イベント開催（飛騨国府サマージョイフェスタ等）
 - ・ 生活環境保全林整備（洗心の森）
 - ・ 地域文化振興助成
 - ・ 観光施設整備 ほか

○ 上宝・奥飛騨温泉郷地域 87,280千円
(87,287千円)

- 上宝・奥飛騨温泉郷地域の振興に必要な経費を計上
- ・ イベント開催（奥飛騨温泉郷ウィンターキャンペーン等）
 - ・ 新穂高登山者用駐車場管理
 - ・ 北アルプス飛騨側登山道整備
 - ・ 地域生活環境整備 ほか